

水道

○ 水道については、発災後、最大で約108,000戸が断水する状況となりましたが、国土交通省及び日本水道協会より水道技術者を全国から派遣し、点検・応急復旧作業を進めており、現在、断水戸数は約2,400戸（八代市、宇城市、氷川町）まで減少しています。断水戸数のうち約320戸は通水済み（漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中）です。

○ 今後の復旧見込みは以下の通りです。

市町村	地区	断水解消見込み
八代市	旧八代市地区（龍峯校区の一部、新港町1～4丁目除く）	解消
	旧八代市地区（龍峯校区の一部、新港町1～4丁目）	8月末
	日奈久地区	解消
	鏡町・千丁町	8月末
	東陽町	解消
	泉町	解消
宇城市	松橋地区	解消
	小川地区	8月末
	豊野地区	解消
	不知火地区の一部	解消

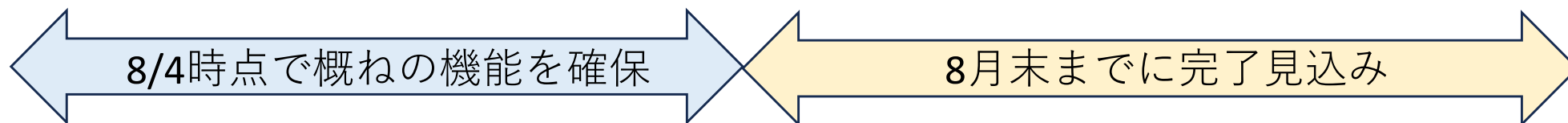
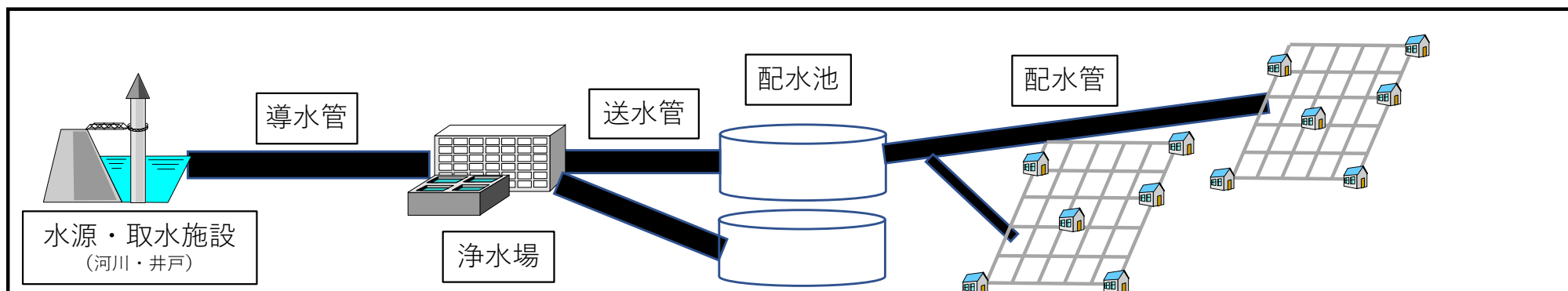
市町村	地区	断水解消見込み
甲佐町	船津地区	解消
	南三箇地区	解消
	中山地区	解消
	津志田地区	解消
	有安地区の一部	解消
氷川町	網道地区・早尾地区・若洲地区・今地区・鹿野地区・鹿島地区・宮原栄久地区・河原地区・有佐地区・迫地区・中大野地区・本山地区・原田地区・桜ヶ丘地区・立神地区・川上地区・島地地区・梶地区	解消
	その他の地区	8月末

※下線部は、今回新たに断水が解消した地区

※避難所、医療機関、福祉施設等の重要施設につながる管路については、上下水道一体で優先的に復旧を図る。
※断水解消とは、修繕等により水道本管まで通水可能になることをいう。

令和8年熊本地震における上下水道の復旧見込みについて②

令和8年8月25日10時時点



(応急復旧の流れ)



被災自治体	調査・計画する職員が不足	工事設計・監督職員が不足 工事業者が不足
	↑ 応援 全国の自治体 (先遣隊＋本調査)	↑ 応援 全国の自治体＋工事業者
国土交通省 日本水道協会		

下水道

○ 下水道については、国土交通省、全国の自治体※¹、日本下水道事業団より下水道技術者を派遣し、点検・応急復旧作業を実施。

※¹ 日本下水道協会の全国の相互支援ルールに基づき派遣

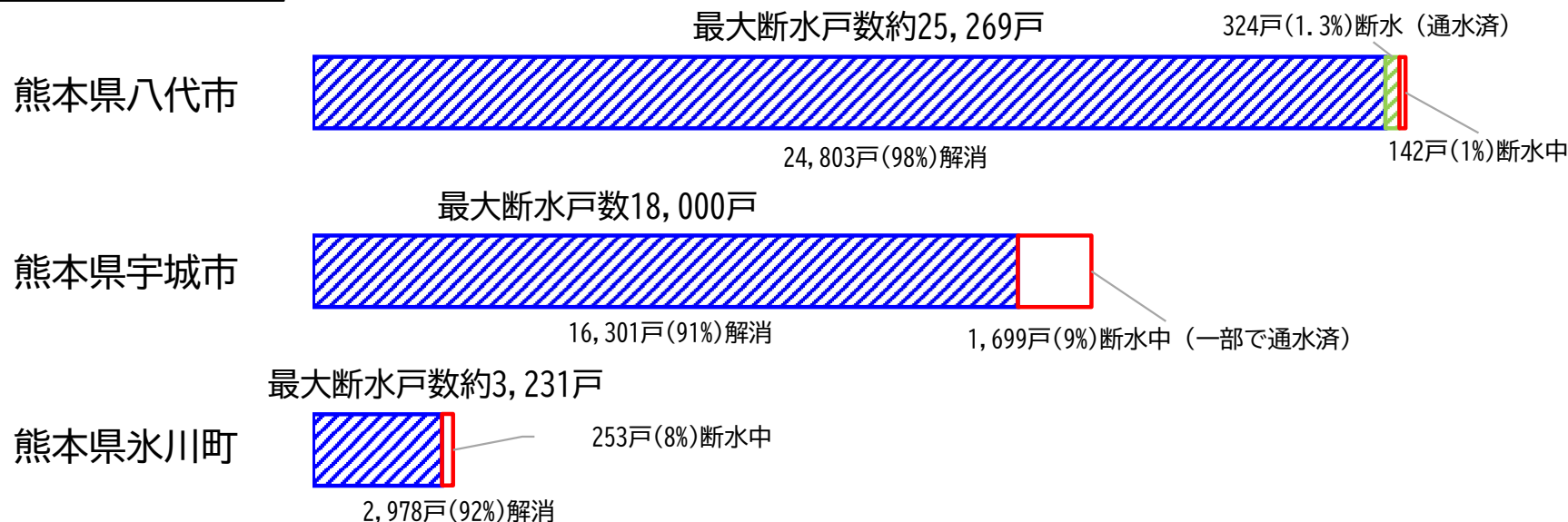
○ 8月13日に点検・応急復旧作業は完了したものの、その後、4箇所では不具合が見つかり、3箇所では対応済み、残り1箇所※²で対応中（下水道は使用可能）。

○引き続き、本復旧に向けた調査を実施。

市町村	地区	作業完了見込み
熊本市	熊本市北区の一部	完了
八代市	旧千丁町、旧鏡町	完了
	旧八代市	対応中(※ ²)
	新八代駅周辺地区	完了
宇土市	宇土市街地	完了
宇城市	旧小川町	完了
	旧松橋町、旧不知火町	完了
氷川町	旧竜北町	完了
	旧宮原町	完了

熊本県の3自治体において約2,400戸が断水中、そのうち約320戸は通水済み
(漏水調査に必要な水量・水圧確保のため使用自粛を要請中)

<復旧中>



<凡例> 断水解消※1 断水(通水済※2) 断水中

※1 修繕等により水道本管まで通水可能になること

※2 通水済だが、漏水調査に必要な水量・水圧確保のため、使用自粛を要請中

<復旧済> (最大断水戸数)

福岡県柳川市 (7戸)、佐賀県太良町 (41戸)、長崎県南島原市 (439戸)、熊本県熊本市 (約20,970戸)

熊本県人吉市 (約15,000戸)、熊本県宇土市 (約12,200戸)、熊本県上天草市 (約7,670戸)、熊本県天草市 (約1,100戸)

熊本県芦北町 (約1,000戸)、熊本県御船町 (約2,600戸)、熊本県甲佐町 (約500戸)